

### 【生徒心得の背景や趣旨】

市川昂高等学校生徒は校則に則り、学業に専念して、「生命」「感謝」「審美」という教育理念の実現に努めなければならない。生徒心得はこの趣旨に沿って、望ましい学園生活の確立を目指す共通の規律である。

- 1 千葉県立市川昂高等学校の生徒として誇りと自覚を持ち、礼儀を重んじ、常に自主自立の精神をもって、品位ある行動をとるように心がける。
- 2 生徒の本分は勉学にある。自主的な計画を立てて、規則正しく学習するのは勿論、あらゆる機会をとらえて、知性を高め、真理を探求することに努力する。
- 3 ホームルーム、生徒会、部活動等の集団活動に積極的に参加し、友情を深め、互いに協力錬磨して、豊かな人格と健全な身体を築き上げるように努める。
- 4 男女の交際は常に明朗、清純で節度を守り、異性を正しく理解し、尊敬し合う態度を養うように心がける。
- 5 いかなる場合も暴力は絶対にふるわず、飲酒、喫煙やその他の不正な行為など高校生として好ましくない行動は断じてしない。
- 6 交通規則を守り、自他の安全に努める。

### 【生徒心得の見直しについて】

生徒心得の内容については学校、地域及び社会の変化等に応じて、毎年生徒指導部で見直しの検討をする。

また、生徒、保護者及び職員を対象に行われる学校評価アンケートや「開かれた学校づくり委員会」等で生徒心得の内容が社会通念及び本校の実情に照らして適切かどうかを聴取し、見直しが妥当との意見が示された場合は、生徒指導部が改定案を作成し、職員会議で校長が決裁する。